

生きがい通信

No.205

公益社団法人 習志野市シルバー人材センター

習志野市屋敷4-6-6 東部保健福祉センター内

TEL493-8011 FAX493-8040

URL:<http://www.sjc.ne.jp/narashino/> E-mail:narashino@sjc.ne.jp

令和 8 年 6 月 30 日現在

会員数:774名

男性581名 女性191名

未回答 2名

令和8年度定時総会



宮本泰介市長



相原和幸市議会議長



行方慎一郎会長

令和 8 年 6 月 24 日(水)午後 2 時 00 分より
プラッツ習志野市民ホールにおいて令和 8 年度定時総会が開催されました。

行方慎一郎会長の挨拶に続き、ご多用の中ご臨席いただきました来賓の方々から心温まる祝辞をいただきました。

習志野市長 宮本 泰介 様
習志野市議会議長 相原 和幸 様

休憩を挟み再開後、会員表彰が行われ、代表で藤森浩会員(奏の杜地区)が受領されました。続いて特別表彰が行われ、当センター令和 8 年度安全標語優秀作品出品者であります、塙進様(鷺沼台地区)が表彰されました。

その後、議事に入り、土田裕美会員(谷津・奏の杜地区)が議長に選出され、進行上の諸注意の説明があり、審議に入りました。

各議案とも承認され、午後 3 時 10 分に本総会は滞りなく終了いたしました。

報告第 1 号 令和 7 年度収支補正予算について

報告第 2 号 令和 7 年度事業報告について

議案第 1 号 令和 7 年度決算について

監査報告

報告第 3 号 令和 8 年度事業計画について

報告第 4 号 令和 8 年度収支予算について

議案第 2 号 理事の選任について

議案第 3 号 監事の選任について

会 員 紹 介

「夫婦会員を訪ねて」 阿部 昇さん・照子さん(藤崎地区)

—健康維持と思いやり心の大切さ—

令和8年6月現在の会員数は約780名で男女比は7.5:2.5。
うち夫婦会員は約30組です。このコーナーでは、シルバー人材センター（以下「センター」という）との関わり方とお二方の日常について話をお聞きました。



阿部 昇(76)さん

前職時の仕事を通じて20数年前からセンターの事業概要はそれなりに知っていました。退職時期を迎え新しい勤務先や業種選びについて信頼を寄せているセンターに頼るのも一つの方法と考え、まずは登録しました。

登録は4年前です。現在、駐輪場管理に従事しています。場内整理や利用料金を取扱う受け付け対応などで、利用者さんとのコミュニケーションを通じて充実した日々を過ごしています。“おはようございます” “いってらっしゃい” “おかえりなさい”等の声かけにほとんどの利用者さんの返答もあり、一瞬ですがこころの通いを感じています。

自宅から就業先へは健康維持も意識して往復6千歩ほど歩行し、その上場内巡視などで1日約5千歩も動き回っています。

阿部 照子(75)さん

約30年間勤めた会社を辞め家で2年ほどリタイヤ生活を過ごしていたころ、家でグダグダしているよりセンターで楽しんだらと友人に誘われました。当初はセンターの活動に参加し楽しむ会員に興味を抱きました。しかし、説明会を通じて、お仕事の話にも大いに関心を抱き、楽しむ場所としてではなくすでに会員だった“おとうさん”のはつらつとした顔、張りのある声など健康ライフを見て、仕事を通じた刺激ある暮らしに軸足を移しました。

今は、公共施設の清掃をしています。自身の感覚を大事に誰が見ても管理が行き届き清潔感を抱いていただけるよう取り組んでいます。業務に最適な用具や洗浄剤類なども用意して従事しています。もう1件、民間アパートの共用部の環境管理です。清掃エリアの整理やゴミ置き場の清掃、除草など月2回、数時間の業務ですが、人の手で整理整頓された場所は利用者の美化意識をも育むと勝手に思っています。

お二方の仕事への取り組み姿勢：

- 玄関を出て外気に触れることの嬉しさ。同じ歩調で歩ける職場の雰囲気共有でき楽しめること。野鳥の鳴き声を楽しむなど、余裕のあるシルバーだからこそ持てる時間でしよう。
- 体を動かす仕事はリハビリ効果もあり、日常の動作も軽くなったように感じます。
- 業務に取り組む前には常に思考する機会を設けています。その時間が楽しいです。

- されて嬉しかったことを、仕事を通じて自身の判断で施し返すことの楽しさ知りました。
- 利用者の背中を押す気軽な声かけはシルバーの認知促進と、互いの心の扉を開く機会になっていると考えています。
- 相田みつをの「どうせやるなら本腰を入れてやってみることです。そのほうがつかれないし楽しい」があり、取り組みの基本に置いています。
- 報酬もいただけるなんて。この機会をうまく活用して過ごしたい。

お家でのお二人：

- 会員登録以前は自宅でグダグダしていた時もありました。いまは活き活きとしています。
- 仕事を持つ互いが助け合っています。炊事・洗濯などの家事も思いやりから協力的になりました。会話内容、言葉遣いも、行動にも温もりが感じられるようになりました。
- 会話内容で愚痴も多少ありますが、共有することでストレスの発散もしています。
- 前向きな話題が多くなり、仕事の合理的な仕方や改善・工夫などアイデア出し合いも増えています。
- 健康が続く限り、互いを尊重、いたわって長く続けたいと考えています。

活躍できるシルバー：

- 貴重な知識経験を持ち様々な場で発揮できるシルバー人材の認知を高めたいです。
- 仕事内容がセンターからの提示型は名案でしょう。会員の希望業務の申し出は公平性や体力などから応えられない場合もあるのではと考えてのこと。
- 仕事内容も大事ですが、互いを尊重し温かい心を育む姿勢と健康の維持が長続きの秘訣でしょう。
- 定年制がありません。時間の余裕、人生経験を活かせる業務のお手伝いができるのではと思います。まだまだ働けるでしょう。

聞き手

ご夫婦の話のやりとりにはバランスの良さを感じました。目に見える仕事内容とその奥のいわゆる深堀姿勢に関心しました。何事にも本質の存在を求め何かを見つけ出そうとするご夫婦。リアルな時、空間に対する取り組みの大切さを知りました。

広報部会

.....

総務部会主催 親睦パークゴルフ大会

令和 8 年 7 月 5 日(日)、総務部会主催による「親睦パークゴルフ大会」が、中央公園パークゴルフ場にて開催されました。当日は雨の予報で、曇天の中での開催となりましたが、競技中は雨に降られることもなく、無事に全日程を終えることができました。

大会には各地区より会員の皆さまが参加し、女性会員 4 名の参加もあり、会場は和やかな雰囲気になりました。一方で、競技が始まると参加者の表情は真剣そのもの。好プレーが出ると歓声が上がリ、親睦を深めながらも白熱した大会となりました。

熱戦の結果、優勝は香澄地区の手塚多喜男会員、準優勝は袖ヶ浦地区の土井康守会員となりました。

当日はケガや事故もなく、参加者同士の交流を深める大変有意義な大会となりました。次回は秋ごろの開催を予定しており、詳細につきましては事務局だより等でご案内いたします。ぜひご確認いただき、皆さまのご参加をお待ちしております。



行事予定



入会説明会(定例月3回)

毎月第2・第3水曜日

午前9時30分～

毎月第2金曜日

午後1時30分～

シルバー人材センター会議室

就業相談(予約制、会員限定)

毎月第2・第3水曜日

午後1時～(30分単位)

シルバー人材センター会議室

刃物研ぎ作業

毎月5日、12日、20日

午前9時～

袖ヶ浦作業所

毎月第4木曜日 午前9時～

シルバー人材センター会議室

(事務局)



編集後記

最近、腰と膝が痛むようになった。これを機に週2回の軽いウォーキングを1回減らすこととした。

これとは別に、友人や運動部OBとの交流は、年2回武道館、講道館に後輩たちの応援を欠かさない。結果はともかく、帰りは軽く反省会。夕刻までには帰るようにしている。

此处3年、10名を超えるOB仲間で「合宿」と称し1泊で温泉旅行?を楽しんでいる。メンバーも来年は大台に。猛暑の時期にはちょっと厳しいが、先輩幹事の決めたことには逆らえない。ラッキーなことに今夏は中伊豆に決まり、自分の故郷に近いのもあって今から楽しみにしている。

広報部会

エッセイ

「O君」^オ

関 博夫(花咲地区)

30年以上前、田舎の中学卒業後の最初の同窓会に参加した。

出席者の半数は名前と顔が一致しなかったが、中にO君が奥さん(同級生)と共に参加していた。数年後、関東圏で同窓会を開催したところ、彼は建設会社の社長だと分かり驚いた。

と言うのも中学三年の英語の時

間中の出来事で、先生がワンセンテンスずつ読み上げ、当てられていた生徒は続けて先生の後を発声する授業だった。周囲が少々騒がしかったのか先生が「Don't speak」と。その時何とO君「ドン、スピーク!!」。大半の生徒が呆気にとられた。当時のO君は英語が苦手だったんだ。

昨年の同窓会の際、久しぶりにO君と昔話で盛り上がった。私がこの昔の事件?を持ち出すと流石大物、つい最近息子さんに代表の座を譲り、お披露目を招待した方々に済

ませホツとしたと話してくれた。

コロナ禍の頃、彼から完全?な糖尿病になったとメールがあったが、どうしてどうしてまだ元気で感慨を感じさせてくれるO君だった。今年も同窓会に参加してくれる。そうで楽しみにしている。

